



国土交通省 道路局長様

平成19年4月27日  
室建発 31 号

室戸市浮津25番地1  
室戸市長 小松 幹 侍



中期的な計画の作成にあたっての要望書について  
うえのことにつき、別紙要望書を提出します。

## 中期的な計画の作成にあたっての要望書

四国においては、8の字ネットワークへ向けて、高規格幹線道路整備がすすめられているところではありますが、四国東南地域については、道路整備も整っておらず、広域交通網としての整備が必要となっております。当地域は公共交通機関が少なく、主要な交通手段を自動車交通に依存しているものの、一般国道55号が地域唯一の幹線道路であり、災害時には各市町村は分断され、人命救助や被災地域への物資輸送に大変な支障が生じることが想定され、地域高規格道路「阿南安芸自動車道」の早期整備が必要であります。

室戸市は鉄道も、高規格道路もなく唯一の幹線道路の国道55号を生活道路として利用していますが、豪雨による通行規制等日常生活に支障を来しております。平成17年9月の台風には越波や豪雨により国道55号の通行止めや通行規制となりました。さらに、今後30年以内に50%の確率でおこるであろうとされる南海地震が発生すれば、太平洋沿岸を走る国道55号には多くの箇所において、土砂崩れや津波による道路災害が発生し、国道55号は分断され、室戸市は陸の孤島となります。これらのことから、防災対策の面から早期整備が必要であり、また人に優しい整備促進を図るため、中期的な計画の作成にあたって、下記事項を要望します

記

- 1、高規格道路の8の字ネットワークの早期完成。特に遅れている阿南安芸自動車道の早期着手早期完成、及び8の字ネットワークの空白地帯の対策検討
- 2、国道55号の整備
  - ア、台風等の越波による通行制限緩和のため、室戸市元海岸沿いの国道及び、室戸市羽根岬のトンネル整備
  - ウ、室戸市佐喜浜町から東洋町野根間の異常気象時の事前通行規制区間の通行規制解消
  - エ、交通渋滞解消のため、室戸市浮津愛宕神社前及び室戸小学校前の国道55号からの右折レーン確保
  - オ、四国八十八カ所まわりの遍路道として利用されている十分整備されていない国道55号の室戸市室戸岬の歩道及び東洋町から室戸間の国道55号沿いの休息所や便所の整備
  - キ、重要伝統的建造物群保存地区指定の室戸市吉良川地区の国道55号の歩道整備

平成19年 4月27日

室戸市長 小松 幹 侍

